令和２年　７月　６日

保護者の皆様

枚方市立藤阪小学校
校長　小 林　一 夫

通知表（あゆみ）評価基準の改訂について

向夏の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は本校教育推進のためにご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、通常授業がスタートし、3 週間が経ちました。心配されます新型コロナウイルスと向き合いつつ、子どもたちは毎日元気に学校生活を送っています。

令和２年度から新しい「学習指導要領」が完全実施され、今までの授業で「何かができる」だけではなく、自ら学びに向かい、友達と高め合っていく姿勢が求められています。『主体的・対話的な深い学び』と言われるものです。

今回、育成すべき資質・能力を「知識・理解」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の３つに設定したことにより、各教科における観点別学習状況の評価の観点も、次の３観点に整理されました。

（１）知識・技能
（２）思考・判断・表現
（３）主体的に学習に取り組む態度

あゆみの改訂について

文部科学省の定めた評価の改訂に基づき、令和２年度より枚方市立小学校のあゆみを下記のように改訂することになりました。

１．　従来の国語・社会・算数・理科・生活・音楽・図画工作・家庭・体育に加え、5，6 年外国語も、３段階評価を行います。
（よくできる・できる・もう少し）

２．３段階評価を行う教科の観点は、すべて次の３観点だけで評価します。
（１）知識・技能
（２）思考・判断・表現
（３）主体的に学習に取り組む態度

従来より本校では、通知表の「よくできる」「できる」「もう少し」の評価基準を学校全体として統一するために、点数化できる項目については下記の基準で成績をつけてきました。

・「よくできる」　テスト等の平均が９５点以上
・「できる」　テスト等の平均が７０点以上、９４点以下
・「もう少し」　テスト等の平均が６９点以下

今回、この評価基準を新学習指導要領の元での 3 観点で総合的に評価を出すことにより、以下のように改定します。

「よくできる」　テスト等の平均が９０点以上 「できる」　テスト等の平均が７０点以上、８９点以下 「もう少し」　テスト等の平均が６９点以下 １年生の１学期は、「できる」「もう少し」の２段階で評価しています。

３．単元ごとの評価はしません。
　どの単元においても上記の３観点が含まれており、単元ごとに表記することが難しく、また、新学習指導要領では、子どもの力を３観点で見ていくことが重視されているためです。

４．文章での評価は次の教科・領域です。学年末に評価を記載します。
（１）道徳
（２）総合的な学習の時間
（３）３，４年生の外国語活動

※「道徳」「総合的な学習の時間」につきましては、今まで学期ごとに評価を記載していましたが、子どもたちの成長を長い期間で見取った大くくりな評価となるため、学年末のみの評価に改訂します。保護者の皆様におかれましても、この３つの観点でお子様の成長を見取っていただきたいと思います。

各単元等での子どもたちの様子につきましては、今までのように個人懇談会でもお話しさせていただきます。今回のあゆみの改訂につきまして、ご理解のほどよろしくお願いいたします。